

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
<b>A M</b>						
スタッフ	岡田	鈴木	厚東	慶野	福井	井上
紹介初診	大原、鳥飼	野地、田中	長堀、大山	武内、角田	熊谷、渡辺龍	山本雅、10月～前田菜
再診	井上、武内 角田 眼窩 (今野・齋藤恒 津田・山田健)	津田、山本雅 熊谷、鳥飼 渡辺龍 高間 (毎月第1週)	片岡、石田、松木 福井、久須見 横井、角田 伊東 (第2週) 熊谷 (第3,4,5週) 黄斑 (岡田)	厚東、片岡 津田 (隔) 田中 (寄) 早川 (寄) 松崎 (隔)	松木、渡辺敏 (隔) 大原 (寄) 小児 (鈴木・濱・満川 富田・野地)	長堀、武内、大原 野地、鳥飼 田中 (第2,4,5週) 堀江 (寄月第4,5週)
<b>P M</b>						
再診	片岡、松木	鈴木、山本雅 渡辺龍 高間 (毎月第1週)	横井	鈴木 (第3週) 山本雅、田中 (寄)	松木、福井 大原 (寄)	
専門外来	眼炎症 岡田・慶野・渡辺交 中山・肥留川・安藤 林・斎藤翔 長堀・黄・角田	角膜 山田昌・福井 藤井・久須見・角田	緑内障 吉野 (第2週)・北 山本雅	黄斑 岡田・片岡 山本亜・熊谷・黄	神経眼科 気賀沢 (寄月第2週) 渡辺敏 (隔)	
	網膜硝子体 井上		黄斑 岡田・片岡・熊谷	角膜 山田昌	小児 鈴木・濱・満川 富田・野地	
			水晶体 松木	眼炎症 慶野		
			網膜硝子体 厚東			

# Kyorin Eye Center Newsletter

vol. 71  
Summer  
2024

〒181-8611東京都三鷹市新川6-20-2 杏林アイセンター Tel: 0422-47-5511 (ext. 2606) Fax: 0422-46-9309

- ◆アイセンター新入局員の紹介……………<1-2>
- ◆イベント情報……………<4>
- ◆第30回日本糖尿病眼学会総会フォトアルバム……………<3>
- ◆編集部からのコメント……………<4>
- ◆2024年度外来表【三鷹】……………<4>

<執筆者:括弧に明記 production:大原裕美、長堀克哉、仲鳥みずき>

## アイセンター新入医局員の紹介

新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し約1年が経過し、国内・海外学会でも現地参加の機会が増えております。医局行事としましては忘年会や歓送迎会も対面で行うことができました。また、今年6月には井上 真 教授が学会長を務められました第30回日本糖尿病眼学会総会が盛会のうちに開催することができました。

そんな状況の中、今年度は3名の専攻医が杏林アイセンターに入局してくださり、VRフェローとして新たに1名の先生がアイセンターのメンバーとして加わりました。専攻医の先生方は慣れない中ではありますが、指導医の先生方に教わりながら病棟・外来業務や手術助手を精一杯頑張っておられ、即戦力として活躍されております。また、VRフェローとして来られた先生も、当アイセンターならではの多くの症例や希少な症例を目の当たりにして、大変精力的に診療されています。今回は、その個性豊かな新しいメンバーからの挨拶と紹介をさせていただきます。



左から、近藤 稜、川原 美久、秋富 ひとみ

## イベント情報

### <第67回東京多摩地区眼科集談会>

2024年10月26日(土) 14:30～17:00 場所: 杏林大学 大学院講堂  
会費: 1,000円 (日本眼科学会認定専門医 1単位)

教育講演: 「RPE65関連網膜ジストロフィに対する遺伝子補充治療」角田 和繁 先生 (東京医療センター視覚研究部 部長)

### <第26回西東京眼科フォーラム>

2024年11月6日(水) 19:00～21:00 場所: 吉祥寺エクセルホテル東急 8階  
会費: 1,000円 (日本眼科学会認定専門医 1単位)

特別講演: 「はて? から始まった障害児眼科診療」富田 香 先生 (平和眼科 院長)

### <15th Eye Center Summit>

2025年4月26日(土) 17:30～19:30 場所: 赤坂インターシティコンファレンス「the AIR」  
会費: 2,000円 (予定) (日本眼科学会認定専門医 1単位)

特別講演1「未定(前眼部)」森 和彦 先生 (京都府立医科大学・パプテスト眼科長岡京クリニック 院長)

特別講演2「未定(後眼部)」日下 俊次 先生 (近畿大学医学部眼科学教室 主任教授)

### <第15回東京多摩眼科連携セミナー>

2025年5月10日(土) 14:30～17:00 場所: 杏林大学 大学院講堂  
会費: 1,000円 (日本眼科学会認定専門医 1単位)

教育講演: 「未定」平形 明人 先生 (杏林大学医学部医学部長、眼科学教室 教授)

## 編集部からのコメント

春から新入医局員3名とVRフェロー1名の先生達を迎えました。杉並病院も立ち上がって人手不足の中、大変頼もしいです。秋からコロナ禍で中断していた海外留学も再開します。第30回日本糖尿病眼学会総会にも多大なるご援助をいただき有り難うございました。(M.I.)



<新専攻医>



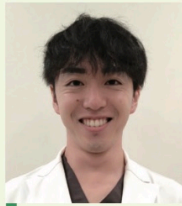
秋富ひとみ

今年度より入局させていただきました秋富ひとみ（あきとみひとみ）と申します。帝京大学出身で、杏林大学で初期研修を修了しました。早くから眼科学に触れたいと思い、初期研修期間のうち6か月半をアイセンターで過ごさせていただきました。杏林アイセンターは様々な分野を専門とする先生方が揃っており、おかげさまで多様な疾患に触れる機会があります。見たことのない手術、見たことのない症例に触れる日々がとても楽しく充実しております。まだまだ至らないことばかりですが、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



川原美久

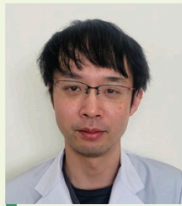
今年度より入局させていただきました、川原美久（かわはらみく）と申します。東京都出身で杏林大学を卒業後、東京医科大学八王子医療センターで初期研修を修了いたしました。大学の部活はアーチェリー部でした。幼い頃より眼科医として働く父の姿を見て、患者さんの眼を守り生活の質を保つ眼科に興味を持ちました。杏林アイセンターは症例数が豊富で、忙しくも充実した毎日を過ごしております。指導熱心で相談しやすい先生方ばかりで、恵まれた環境で働けることに日々感謝しております。至らぬ点が多々あると思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



近藤 稜

2024年4月から杏林アイセンターに入局させていただきました、近藤 稜（こんどう りょう）です。出身大学は当大学で部活は端艇部とフットサル部に所属し、学生時代は体を酷使しました。初期研修期間はトレイルランをはじめ、ひたすら山の中を駆け巡り、さらに体を酷使してきました。4月からは体の酷使はほどほどにして、眼科的診療業務全般に対しての実践的知識を日々吸収しようと邁進しているつもりですが、依然として新しい病態や診療内容にぶつかりまだまだ至らない点が多い状況です。この先も多くの先生方やスタッフさん方からのサポートをいただきつつ、日々成長していきますので今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

<フェロー>



鳥飼 智彦

本年4月よりVRフェローとしてお世話になっております鳥飼 智彦（とりかい ともひこ）と申します。昨年までは愛媛大学附属病院でサージカルレチナをメインに診療を行ってまいりました。全国でも有数の症例数を誇るアイセンターで、井上 真 教授をはじめとする多くのVR専門医の先生方と一緒に仕事をすることができ、大変嬉しく思います。至らぬ点も多々あるかと思いますが、精一杯頑張りますので、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



集合写真



井上真学会長の挨拶



厚東事務局長と井上学会長



理事会懇親会にて



大原先生ポスター



メディカルシンポジウム



打ち上げにて